

社会資本整備総合交付金チェックシート

(地域住宅支援汎用タイプ)

計画の名称: 県民が安全かつ安心して暮らせる住まいづくり・まちづくりの推進と良好な住環境整備の促進
都道府県名: 長崎県

チェック欄

. 目標の妥当性	
関連する計画(住生活基本計画等)との整合性が確保されている。	○
地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 イ 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 キ 住宅・建築物の安全・安心確保 ク 良好な住環境の整備 ケ 地域の特色ある街並みの整備 コ その他(密集住宅市街地の整備)	○
. 計画の効果・効率性	
事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
事業の実施に当たり、福祉施策等との連携、民間活力の活用等が図られている。	○
地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
. 計画の実現可能性	
事業熟度が十分である。	○
計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○

記載例であり、上記の全ての事項について検証を義務づけるものではない。

都市再生整備計画事業や、地域住宅計画に基づく事業に係る客観的評価基準の記載例を参考としてもよい。